

委託業者が所持していた個人情報の紛失について

国立国際医療研究センター（NCGM）と手術器械の納入契約をしている委託業者の社員が、令和元年9月2日（月）、患者様の氏名等が記載されていた整形外科の手術予定リストを営業鞆に入れ、営業車に置いたまま会社倉庫で作業していたところ、当該営業鞆が盗難に遭うという事案が発生した旨、9月5日（木）に委託業者より報告がありました。

患者様やご家族に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことについて、深くお詫びを申し上げます。

今後このようなことを起こさないよう、委託業者に徹底した情報の管理を求めるなど、再発防止に全力で取り組んでまいります。

今回の事案に関する状況等は、下記の通りです。

記

■事案に関する状況

(1) 個人情報の取扱い

NCGMは、医療安全上の措置として、患者様と使用する器械に誤りが無いことを、発注時及び納品時に確認するため、委託業者に手術予定リストを提供しており、その取扱いについては、NCGMと委託業者の間で、個人情報保護の条約及び機密保持の特別条項を盛り込んだ契約に基づくこととしておりました。

(2) 手術予定リストの記載事項

国立国際医療研究センター病院整形外科手術予定リスト（用紙）

※ 令和元年（2019年）7月30日から8月16日までの、整形外科で手術予定だった33名分の手術予定日、入室時間、患者様氏名、年齢、性別、術式、患側、準備内容、器械区分、執刀医の名字。

(3) 対応状況

33名の患者様へ個別のご説明とお詫びを申し上げるとともに、病院ホームページで事実関係とお詫びを公表し、問い合わせのあった患者様には真摯に対応いたします。なお、委託業者から警察への盗難届が出されています。

(4) 再発防止策

- ① 委託業者に対し、NCGM から提供された個人情報について、徹底した管理を求めるとともに、その管理状況について定期的な検査などにより確認を行う。
- ② 委託業者への情報提供時は、患者様の氏名は匿名化するなどの改善を実施する。

■本件に関するお問い合わせ先

国立国際医療研究センター病院総務課長

[TEL] 03-3202-7181 (代表)

以上